

2023.10 – 2024.3
コースフロー / コースカリキュラム

プロダクト（IT）

データベースやネットワーク、
DX を支援するアプリケーション・サービスやサーバ仮想化製品、
RPA 製品に関する技術を修得できます。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2023年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

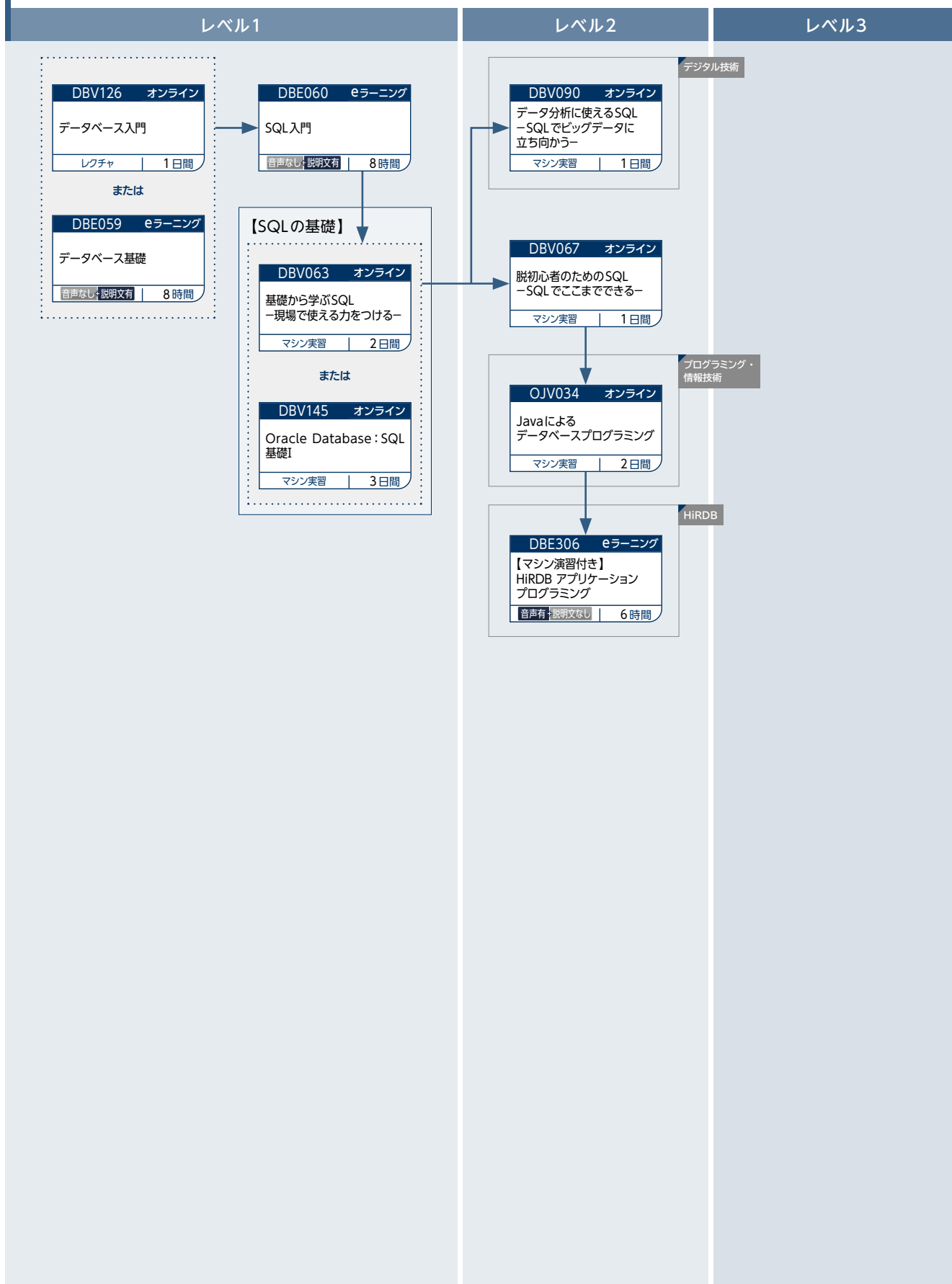
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

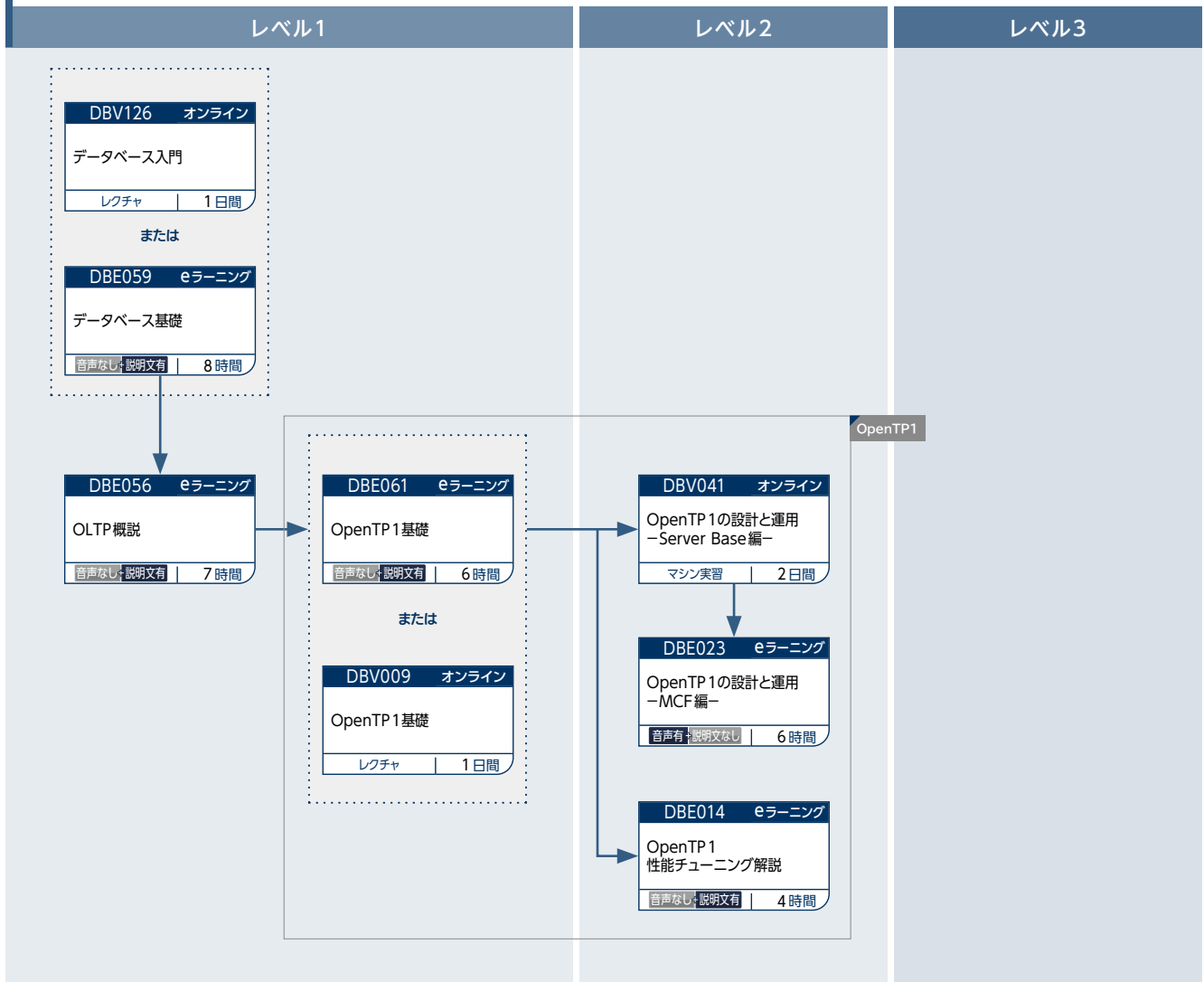
基盤製品(データベース)

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

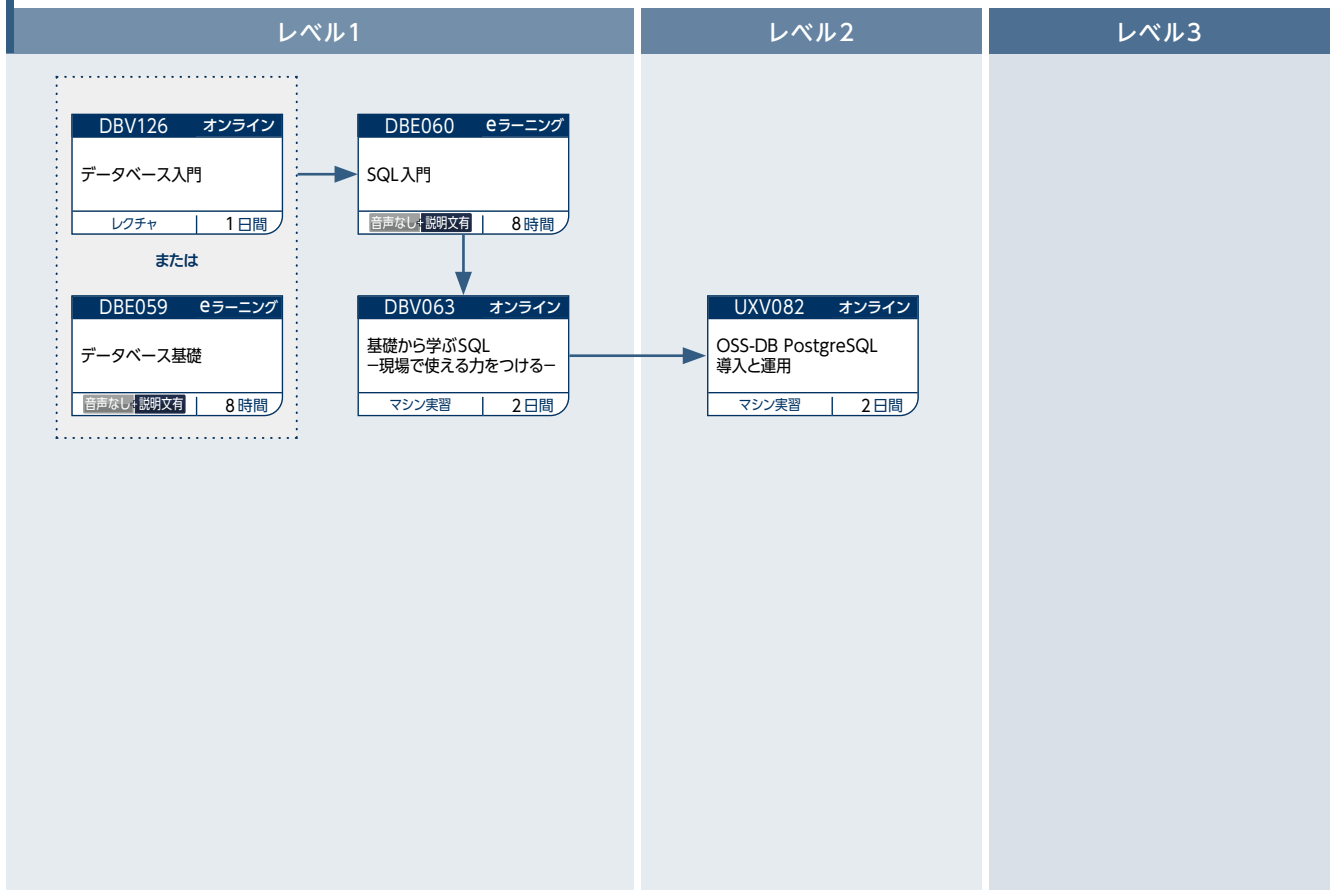
データベースプログラミング



OLTP



PostgreSQL

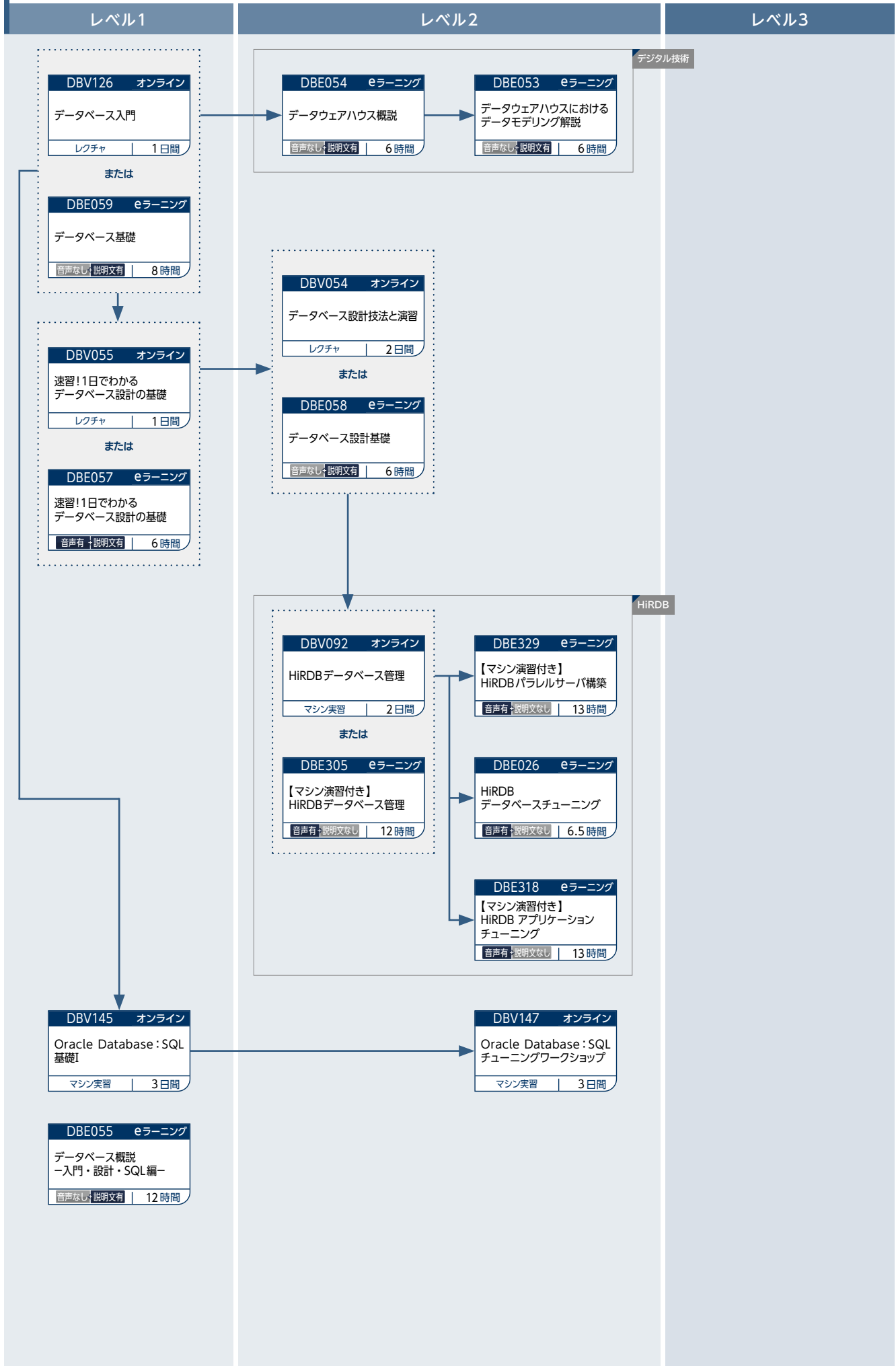


音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

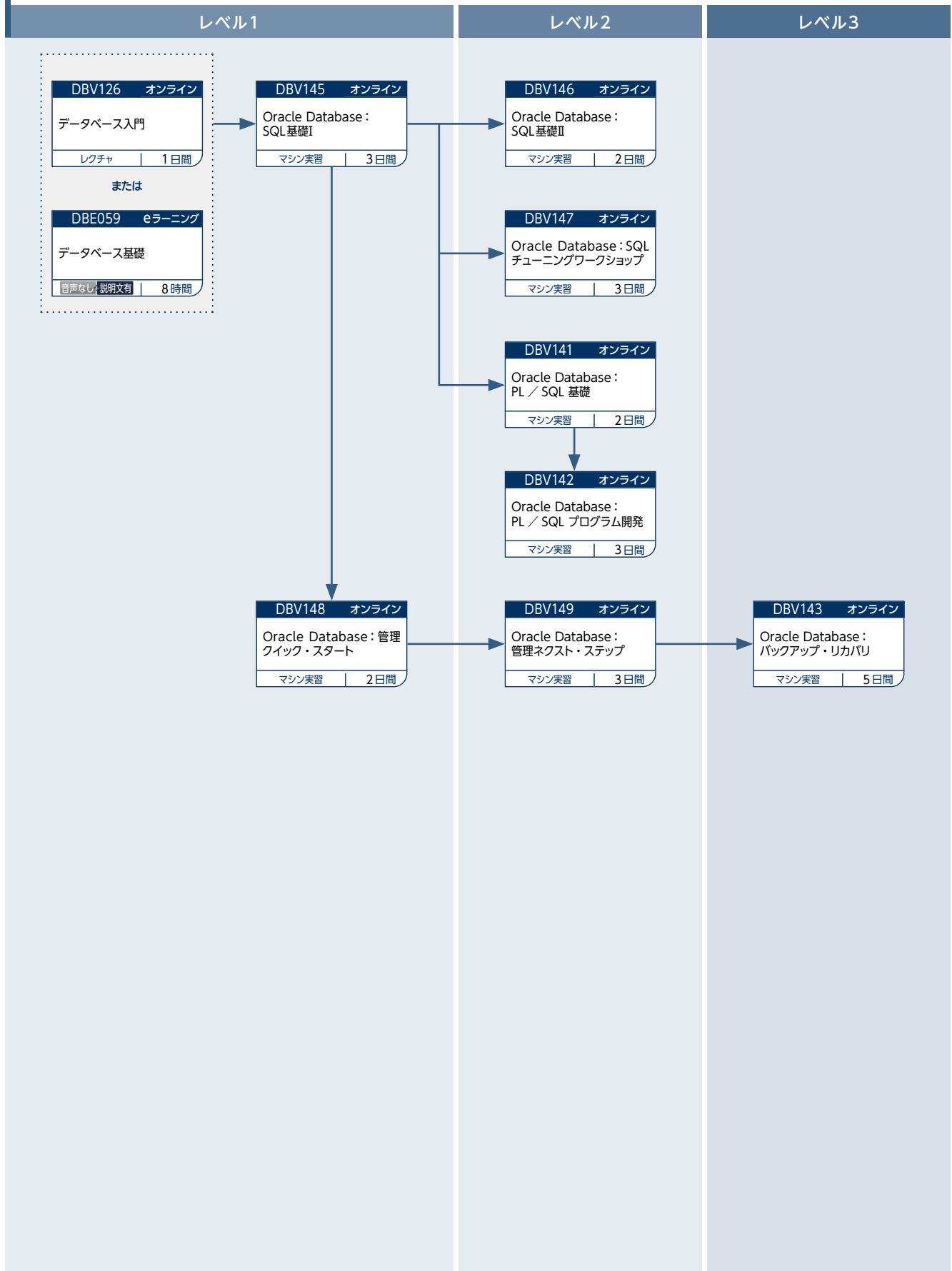
音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

論理設計、物理設計、パフォーマンスチューニング



Oracle

**資格** オラクル認定技術者制度

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/oramas.html>

ORACLE APPROVED
EDUCATION PROVIDER

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

オンライン	コースコード DBV126
	データベース入門 【バーチャル・クラスルーム】 1日間
データベースの基礎知識やDBMSの基本機能を学習します。	
到達目標	- データベースとデータモデルを理解し説明できる。 - DBMSの基本機能を理解し説明できる。
対象者	IT業界の社員として、データベースの基礎知識を修得したい方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. データベースとデータモデル 2. DBMSの基本機能 (1) データ独立性 (2) データの機密保護 (3) トランザクション (4) 同時実行制御 (5) 整合性制約 (6) 障害回復 (7) インデックス
受講料	¥33,000

eラーニング	コースコード DBE059
	<eラーニング> データベース基礎 8時間
データベースの基礎やDBMSの基本機能を学習します。	
到達目標	- データベースとデータモデルを理解し説明できる。 - DBMSの基本機能を理解し説明できる。
対象者	データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方。データベースを管理、運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. データベースの概念 2. DBMS基本機能 3. データモデル 4. データベース設計 5. 修了試験
受講料	¥18,700

eラーニング	コースコード DBE060
	<eラーニング> SQL入門 8時間
リレーショナルデータベースを操作するためのSQLの基礎を学習します。	
到達目標	- データ操作をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。 - データ定義をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。 - トランザクション制御をするSQLについて、基本的な機能と文法を説明できる。
対象者	リレーショナルデータベースを管理・運用する方 リレーショナルデータベースのアプリケーションを開発する方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. リレーショナル・データベースとSQL (1) リレーショナル・データベースとは (2) SQLとは (3) SQLの特長 (4) SQLの分類 2. データ操作文(DML) (1) 検索処理 (2) 追加処理 (3) 更新処理 (4) 削除処理 3. データ定義文(DDL) (1) 表の定義 (2) 参照制約 (3) ビュー表 4. データ制御文(DCL) (1) データの確定 (2) データの取り消し 5. 修了試験
受講料	¥17,600

オンライン	コースコード DBV063
	基礎から学ぶSQL ー現場で使える力をつけるー 【バーチャル・クラスルーム】 2日間
リレーショナルデータベースを操作するためのSQL、トランザクションを制御するためのSQL、オブジェクトを作成するためのSQLの文法と機能を学習します。	
到達目標	- リレーショナルデータベースの表の検索ができる。 - リレーショナルデータベースに行の追加、削除、値の更新ができる。 - SQLを用いてトランザクションの制御ができる。 - リレーショナルデータベース上にオブジェクトの作成ができる。
対象者	SQLの知識を必要とする方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. リレーショナルデータベースとSQLの概要 2. SQLによるデータ検索 (1) 全件検索 (2) 探索条件 (3) 結合 (4) 集合関数 (5) グループ化 (6) 並び替え (7) 集合演算 (8) 副問合せ 3. SQLによるデータ追加/更新/削除 4. SQLによるトランザクションの制御 5. SQLによるデータ定義 (1) 表の定義 (2) ビューの定義 (3) インデックスの定義
受講料	¥66,000

オンライン	コースコード DBV067
	脱初心者のためのSQL ーSQLでここまでできるー 【バーチャル・クラスルーム】 1日間
ショッピングサイトを題材にして、システムに実装済みのSQL文を、性能、可読性、保守性の観点から改善することにより、CASE式や自己結合といった、高度なSQL文の使いどころを学習します。	
到達目標	- EXISTS述語の使用方法を理解し説明できる。 - NOT EXISTS述語の使用方法を理解し説明できる。 - 相関副問合せの使用方法を理解し説明できる。 - 自己結合の使用方法を理解し説明できる。 - CASE式の使用方法を理解し説明できる。
対象者	高度なSQL文の知識を修得したい方。
前提知識	「基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 演習環境概要 2. 高度なSQL文 (1) EXISTS述語を使用した存在チェック (2) 相関副問合せを使用したランキング表示 (3) 分析関数を使用したランキング表示 (4) CASE式を使用したSELECT句での条件分岐 (5) 自己結合を使用した組み合わせ表示 (6) NOTEXISTS述語と相関副問合せを使用した更新処理
受講料	¥44,000

eラーニング	コースコード DBE056
	<eラーニング> OLTP概説 7時間
OLTP(オンライントランザクション処理)の基本的な概念や機能、および分散トランザクションシステムを実現するために必要なソフトウェアとAPIを規定した、DTPモデルについて学習します。	
到達目標	- トランザクションのACID特性について理解し、説明できる。 - さまざまなOLTPシステム構成について理解し、説明できる。 - DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し、説明できる。
対象者	オンライントランザクションシステムを構築する方。 分散トランザクションやDTPモデルの知識を必要とする方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. トランザクション処理とは 2. トランザクション処理の変遷 3. OLTPの特長 4. OLTPのシステム要件 5. OLTPのシステム構成 6. The Open Group DTPモデル 7. OLTPシステムの基本機能
受講料	¥19,800



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



eラーニング
eラーニングによる研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



eラーニング
eラーニングによる研修

オンライン	コースコード UXV082
	OSS-DB PostgreSQL 導入と運用 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
これからPostgreSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方を対象に、PostgreSQLのインストールや基本的な設定、基本的な使い方について解説します。更にバックアップやリストア、PITRなどの運用管理、性能チューニング、障害対応について解説します。	
到達目標	PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行うことができる。
対象者	PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行う方。
前提知識	「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつけるー」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内 容	1. オープンソースデータベースの一般的特長 2. インストール 3. 標準付属ツール 4. トランザクションとスキーマ 5. アーキテクチャ 6. セキュリティ 7. メンテナンス 8. 実行計画 9. 性能分析 10. 性能改善 11. 障害対応 12. PITR 13. Streaming Replication
受講料	¥88,000

オンライン	コースコード DBV055
	速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。	
到達目標	リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。
対象者	リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. データベース設計の概要 2. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計 (1) ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ (2) 正規化 (3) ER図の作成 (4) 確認作業 - トップダウンアプローチの観点からの確認 - 3. データベース物理設計 (1) テーブル関連図とテーブル定義書の作成 (2) 領域配置図の作成 4. データベース性能設計 (1) インデックス設計
受講料	¥33,000

eラーニング	コースコード DBE057
	<eラーニング> 速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎
6時間	
具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。	
到達目標	リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。
対象者	リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. データベース設計の概要 2. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計 (1) ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ (2) 正規化 (3) ER図の作成 (4) 確認作業 トップダウンアプローチの観点からの確認 - 3. データベース物理設計 (1) テーブル関連図とテーブル定義書の作成 (2) 領域配置図の作成 4. データベース性能設計 (1) インデックス設計
受講料	¥28,050

eラーニング	コースコード DBE055
	<eラーニング> データベース概説 ー入門・設計・SQL編ー
12時間	
データベースの入門として、データベース分野全般の概要を学習します。さらに、データベース設計、およびSQLを用いたデータベース操作について、具体的な例を用いて学習します。	
到達目標	・データベース全般の基礎的な知識・技術について理解ができる。 ・ニーズに応じたデータベースを適切に設計し、構築したデータベース上でデータを操作できる。
対象者	データベースのデータを活用するにあたり、データベース分野全般の基礎知識について効率よく学習したい方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. データベースの基礎知識 2. データベース設計 3. SQLの操作法 4. 修了試験
受講料	¥36,300

オンライン	コースコード DBV054
	データベース設計技法と演習 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
演習を通し、データベース論理構造の適切な設計手順について学習します。	
到達目標	・データベース設計技法について理解し説明できる。 ・データベースの論理構造の設計ができる。
対象者	データベースシステムの設計・構築をする方、または予定している方。
前提知識	「データベース入門」コース、または「データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. データモデル (1) データモデルとは (2) ERモデル (3) リレーショナルモデル 2. 正規化 (1) 正規化のねらい (2) 正規化理論の前提知識 (3) 正規化手順 3. 論理構造の設計手順 (1) 論理構造の設計手順概要 (2) トップダウンアプローチ例題 (3) ボトムアップアプローチ例題 4. RDBMSへの実装および性能を考慮した変形操作 (1) RDBMSへ実装可能な形式への変形 (2) 非正規化
受講料	¥72,600

eラーニング	コースコード DBE058
	<eラーニング> データベース設計基礎
6時間	
データベース設計手順についての基礎理論を、eラーニングでの演習を通して学習します。	
到達目標	・基本的なデータベース設計手順を理解し説明できる。 ・設計手順に基づいて、簡単なデータベース設計ができる。
対象者	リレーショナルデータベースの設計の知識を必要とする方。
前提知識	「データベース基礎」eラーニングコースまたは「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. データベース設計概要 2. ERモデルとER図 3. 正規化 4. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計例題 5. トップダウンアプローチによるデータベース論理設計例題
受講料	¥19,800



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン	コースコード DBV145
	Oracle Database : SQL基礎I 【バーチャル・クラスルーム】
3日間	
リレーショナル・データベースの概念、SQLによるデータ操作およびスキーマ・オブジェクトの作成方法について学習します。	
到達目標	- SQL関数（TO_CHAR、SUBSTR、SUMなど）でデータを加工して取得できる。 - 複数の表の結合や、副問合せでデータを取得できる。 - INSERT文、UPDATE文、DELETE文を使用できる。 - 表を作成、管理できる。
対象者	- Oracleデータベースを使用し、かつSQL文の知識を必要とする方。 - ORACLE MASTER Silver DBA 2019、およびORACLE MASTER Silver SQL 2019の資格取得をめざす方。
前提知識	「データベース基礎」eラーニングまたは「データベース入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- はじめに - SQL SELECT文を使用したデータの取得 - データの制限とソート - 単一行関数を使用した出力のカスタマイズ - 変換関数と条件式の使用 - グループ関数を使用した集計データのレポート - 結合を使用した複数の表のデータの表示 - 集合演算子の使用 - DML文を使用した表の管理 - データ定義言語の概要
受講料	¥247,500

オンライン	コースコード DBV146
	Oracle Database : SQL基礎II 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
SQLの拡張機能の使用方法を理解して、データベース内のデータを問い合わせたり、操作する方法を学習します。オブジェクト・レベルおよびシステム・レベルでの権限の制御方法や、問合せやレポート作成など高度な技術を修得できます。	
到達目標	- データベース管理のための各種の情報を検索できる。 - データベース・オブジェクト（順序、シノニム、ビュー）の作成、管理ができる。 - 副問合せを使用してデータの取得や操作ができる。 - ユーザアクセスの制御ができる。 - タイムゾーンの管理ができる。
対象者	- Oracleデータベースを使用し、かつSQL文の知識を必要とする方。 - ORACLE MASTER Silver DBA 2019、およびORACLE MASTER Silver SQL 2019の資格取得をめざす方。
前提知識	「Oracle Database: SQL 基礎I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- はじめに - データ・ディクショナリ・ビューの紹介 - 順序、シノニムおよび索引の作成 - ビューの作成 - スキーマ・オブジェクトの管理 - 副問合せを使用したデータの取得 - 副問合せを使用したデータの操作 - ユーザー・アクセスの制御 - データの操作 - さまざまなタイムゾーンのデータの管理
受講料	¥181,500

オンライン	コースコード DBV147
	Oracle Database : SQLチューニングワークショップ 【バーチャル・クラスルーム】
3日間	
自動SQLチューニング・コンポーネント、EXPLAIN、SQL Trace、TKPROF、SQL*Plus AUTOTRACE等のOracleの診断ツール・機能を用い、SQLをチューニングするための知識やノウハウについて学習します。	
到達目標	- 効率の悪いSQL文を識別できる。 - SQL文を最適に実行するために改良できる。 - アプリケーション・トレースを使用できる。 - オブティマイザ・ヒントを効果的に使用できる。
対象者	Oracleデータベースにおいて、SQL文のチューニングに対する知識を必要とする方。
前提知識	「Oracle Database: SQL 基礎I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- Oracle Databaseアーキテクチャの検討 - SQLチューニングの概要 - オブティマイザの概要 - オブティマイザ演算子 - 実行計画の解釈 - ケース・スタディ：スター型変換 - オブティマイザ統計 - バインド変数の使用 - オブティマイザ・ヒントの使用 - アプリケーション・トレース - SQLチューニングの自動化
受講料	¥247,500

オンライン	コースコード DBV141
	Oracle Database : PL/SQL 基礎 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
このコースでは、PL/SQLプログラミング言語について説明します。ストアド・プロシージャ、ストアド・ファンクション、および複数のフォームやデータ管理アプリケーションで共有可能なアプリケーション・コード・ブロックの作成方法を学習します。受講者は、この強力なプログラミング言語の利点と実用的なシナリオを理解することができます。	
到達目標	- 単純なストアド・プロシージャおよびストアド・ファンクションの作成と実行できる。 - PL/SQLの機能および構文の説明ができる。 - 効率的に実行されるPL/SQL無名ブロックの設計ができる。 - PL/SQLプログラミングの構成要素および条件付き制御コード・フロー（ループ、制御構造および明示カーソル）の使用ができる。 - ランタイム・エラーの処理ができる。 - データベースに接続するPL/SQLコードの記述ができる。
対象者	OracleデータベースにおいてPL/SQLを用いて開発を行う方。
前提知識	「Oracle Database: SQL 基礎I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- はじめに - PL/SQLの概要 - PL/SQL変数の宣言 - 実行文の記述 - PL/SQLブロック内でのSQL文の使用 - 制御構造の記述 - コンポジット・データ型の処理 - 明示カーソルの使用 - 例外の処理 - ストアド・プロシージャおよびストアド・ファンクションの作成
受講料	¥181,500

オンライン	コースコード DBV142
	Oracle Database : PL/SQL プログラム開発 【バーチャル・クラスルーム】
3日間	
このコースでは、ストアド・プロシージャ、ファンクション、パッケージおよびデータベース・トリガーの開発方法を説明し、受講者のスキルを強化します。PL/SQLプログラム・ユニットの管理およびオラクルが提供するパッケージの使用方法を理解することができます。	
到達目標	- ストアド・プロシージャおよびファンクションの作成と実行ができる。 - PL/SQLパッケージの設計および使用ができる。 - オーバーロードされたパッケージのサブプログラムの作成による柔軟性の向上ができる。 - アプリケーション開発でのオラクルが提供するパッケージの使用ができる。 - トリガーの作成によるビジネス上の課題の解決ができる。 - SQL文の動的な作成および実行ができる。 - PL/SQLサブプログラムおよびトリガーの管理ができる。 - PL/SQLコンパイラの理解および調整ができる。 - 依存性の管理ができる。
対象者	OracleデータベースにおいてPL/SQLを用いて開発を行う方。
前提知識	「Oracle Database: PL/SQL 基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- はじめに - ストアド・プロシージャの作成 - ファンクションの作成およびサブプログラムのパッケージ - パッケージの作成 - パッケージの使用 - アプリケーション開発でのオラクル社が提供するパッケージの使用 - 動的SQLの使用 - PL/SQLコードの設計上の考慮事項 - トリガーの作成 - 複合トリガー、DDLトリガーおよびイベント・データベース・トリガーの作成 - PL/SQLコンパイラの使用 - 依存性の管理
受講料	¥247,500

オンライン	コースコード DBV148
	Oracle Database : 管理クイック・スタート 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
Oracle Database管理の基礎を2日間で固めることができます。Oracle Databaseのアーキテクチャを理解し、データベースの日常的な運用の基本を修得します。	
到達目標	- Oracleデータベースをインストールしデータベースを作成できる。 - データベース記憶域構造、ユーザーおよびセキュリティの管理ができる。 - Oracle SQL Developerを用いてスキーマ・オブジェクトの作成と管理ができる。 - バックアップの作成ができる。 - データベースの監視、およびアドバイザの使用について説明できる。 - マルチテナント・コンテナ・データベースおよびプラグラブル・データベースの管理ができる。
対象者	- Oracleデータベースを運用する方。 - ORACLE MASTER Bronze DBA 2019の資格取得をめざす方。
前提知識	「Oracle Database: SQL 基礎I」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	- Oracle Databaseの概要 - Oracle Databaseのインストールおよびデータベースの作成 - Database管理ツールの使用 - Oracleネットワーク環境の構成 - Oracleインスタンスとは - データベース記憶域構造の表示 - ユーザーおよびセキュリティの管理 - スキーマ・オブジェクトの管理 - バックアップの作成 - データベースの監視およびアドバイザの使用 - マルチテナント・コンテナ・データベースおよびプラグラブル・データベース
受講料	¥181,500



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン	コースコード DBV149
	Oracle Database : 管理ネクスト・ステップ 【バーチャル・クラスルーム】
3日間	
大規模データベースの運用管理に必要なOracle Databaseのアーキテクチャへのより深い理解と、効率的なデータベース管理方法について学習します。	
到達目標	• Oracle Databaseインスタンスの管理ができる。 • 記憶域構造の作成および管理ができる。 • データベースの監視とパフォーマンスの管理ができる。 • バックアップの取得と簡単な障害からのリカバリができる。 • データベース・リソース・マネージャの管理ができる。 • 監査管理ができる。
対象者	• Oracleデータベースを運用する方。 • ORACLE MASTER Silver DBA 2019の資格取得をめざす方。
前提知識	「Oracle Database : 管理クイック・スタート」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. はじめに 2. Oracleインスタンスの構造 3. Oracle Databaseの管理ツール 4. 初期化パラメータおよびインスタンスの起動/停止 5. サーバー側の構成 6. ユーザーの管理 7. 制御ファイル、REDOログ・ファイル、データファイル 8. 領域管理その1 9. UNDOデータの管理 10. データ同時実行性の管理 11. Oracle Data Pump 12. データベース・パフォーマンスの監視 13. パフォーマンスの管理:SQLチューニング 14. メモリー管理 15. マルチテナント・コンテナ・データベースおよびプラガブル・データベース 16. バックアップおよびリカバリ: 概念と構成 17. バックアップの作成 18. データベース・リソース・マネージャの使用 19. 監査
受講料	¥247,500

オンライン	コースコード DBV143
	Oracle Database : バックアップ・リカバリ 【バーチャル・クラスルーム】
5日間	
DBAの最も重要な仕事であるバックアップとリカバリについてより深く理解します。バックアップとリカバリの概念とアーキテクチャ、およびさまざまな方法と状況での実装について詳しく説明します。データの重複を含むさまざまなバックアップ、障害、復元、および回復のシナリオのためのRecovery Manager (RMAN) コマンドラインインターフェイスの知識を修得します。	
到達目標	• ビジネス・ニーズに応えるための適切なバックアップおよびリカバリ手順の立案ができる。 • バックアップおよびリカバリ設定の実装とディスクおよびテープへのバックアップ操作の実行ができる。 • OracleDatabaseリカバリ手順を使用したメディアおよびその他の障害からのリカバリができる。 • データ障害の診断および修復ができる。 • フラッシュバック・テクノロジーおよびデータ複製を使用したバックアップおよびリカバリ手順の補完ができる。 • 適切なバックアップおよびリカバリ計画によるデータベースの可用性の確保ができる。
対象者	• Oracleデータベースを運用する方。 • ORACLE MASTER Gold DBA 2019の資格取得をめざす方。
前提知識	「Oracle Database : 管理ネクスト・ステップ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. バックアップおよびリカバリの構成 2. Recovery Manager (RMAN)の使用 3. バックアップ計画 4. データベース・バックアップの作成 5. オプションのバックアップ機能の使用 6. RMANのバックアップ・パフォーマンスのチューニング 7. リカバリ・カタログの概要 8. リカバリ・カタログの作成 9. ターゲット・データベース・レコードの管理 10. ストアド・スクリプトの使用 11. 仮想プライベート・カタログの作成および使用 12. リストアおよびリカバリの概要 13. 障害の診断 14. 完全リカバリの実行 15. Point-in-timeリカバリの実行 16. ブロック・メディア・リカバリの実行 17. 追加のリカバリ操作の実行 18. フラッシュバック・テクノロジー: 概要 19. 論理的フラッシュバック機能の使用 20. フラッシュバック・データベースの使用 21. PDBスナップショットの使用 22. データベース複製の概要 23. バックアップベースの複製データベースの作成
受講料	¥401,500



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



eラーニング

インターネット接続による自己学習



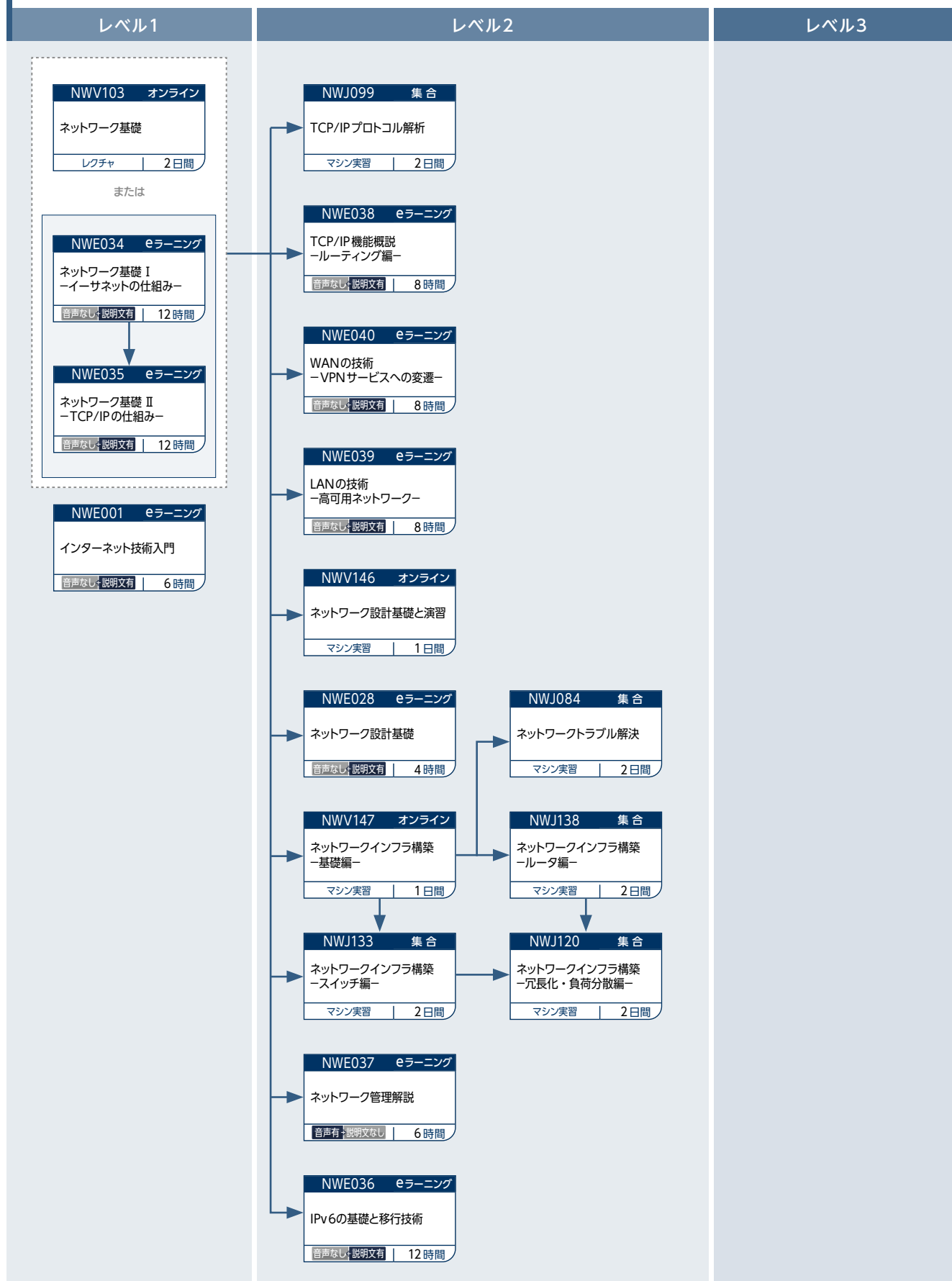
自習テキスト

自習書による独習

基盤製品(ネットワーク)

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

ネットワーク基礎、設計、構築



オンライン	コースコード NWV103
 ネットワーク基礎 【バーチャル・クラスルーム】 2日間	コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。
	到達目標 ・LANの構成要素（ハード/ソフト）について説明できる。 ・OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。 ・イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。 対象者 ・ネットワーク技術者をめざす方。 ・業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方。 ・小規模なネットワークを構築・運用する方。 前提知識 特に必要としません。 内 容 1. ネットワークの基礎知識 2. プロトコル 3. ネットワークインタフェース層 4. インターネット層 5. トランスポート層 6. アプリケーション層 7. ネットワーク機器 8. インターネット 受講料 ¥55,000

eラーニング	コースコード NWE034
 <eラーニング> ネットワーク基礎Ⅰ ーイーサネットの仕組みー 12時間	ネットワークの階層構造および、各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術についてイーサネットを中心に学習します。
	到達目標 ・ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。 ・イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。 対象者 ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。 前提知識 特に必要としません。 内 容 1. ネットワークの基礎知識 2. プロトコル 3. ネットワークの通信例 4. アプリケーションプロトコル 5. TCP/UDP 6. IP 7. 伝送媒体 8. イーサネット 9. LANデバイス 10. 修了試験 受講料 ¥38,500

eラーニング	コースコード NWE035
 <eラーニング> ネットワーク基礎Ⅱ ーTCP/IPの仕組みー 12時間	TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。
	到達目標 ・TCP/IPの基礎的な説明ができる。 ・IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。 ・TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。 対象者 TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。 前提知識 「ネットワーク基礎Ⅰーイーサネットの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. TCP/IPの概要 2. IP 3. アドレス解決(ARP) 4. ICMP 5. TCP/UDP 6. IP関連技術 7. リモート・ログイン(Telnet) 8. ファイル転送(FTP) 9. 名前解決(DNS) 10. WWW(HTTP) 11. 電子メール 12. IPv6 13. 修了試験 受講料 ¥38,500

eラーニング	コースコード NWE001
 <eラーニング> インターネット技術入門 6時間	WWWや電子メールの仕組み、WebアプリケーションやFTPの概要を学習します。
	到達目標 ・Webアプリケーションの概要を説明できる。 ・Webページ記述言語の概要について説明できる。 ・インターネットでの通信の仕組みについて説明できる。 ・FTPの概要について説明できる。 対象者 インターネットの基礎的な知識を必要とする方。 前提知識 特に必要としません。 内 容 1. インターネットの基礎知識 2. インターネットでの通信の仕組み (1) ドメイン名 (2) インターネットでの通信の仕組み 3. 電子メールの仕組み (1) 電子メールとは 4. WWWの仕組み (1) Webページの記述言語 5. Webアプリケーションの技術概要 6. Webのセキュリティに関わる基礎知識 7. 修了試験 受講料 ¥16,500

集合	コースコード NWJ099
 TCP/IPプロトコル解析 2日間	LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。
	到達目標 TCP/IPの内部的な動作を説明できる。 対象者 TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. TCP/IPの構造 2. TCP/IPのデータの流れ 3. 各プロトコルヘッダの構造 4. ICMPメッセージの種類 (1) EchoRequest、EchoReply (2) Redirect (3) TimeExceeded 5. 各アプリケーションの動作 (1) ftp (2) telnet 6. シーケンス確認(演習) (1) TCP/IPレベルのシーケンス (2) アプリケーションのシーケンス 受講料 ¥77,000

eラーニング	コースコード NWE038
 <eラーニング> TCP/IP機能概説ールーティング編ー 8時間	TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。
	到達目標 ・小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。 ・ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。 対象者 ネットワーク技術者をめざす方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. ルーティング 2. スタティックルーティング 3. ルーティングアルゴリズム 4. RIP 5. OSPF 6. BGP 7. 修了試験 受講料 ¥19,800



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

eラーニング	コースコード	NWE040
 <eラーニング> WANの技術－VPNサービスへの変遷－ 8時間	VPNをはじめとするWANサービスの概要と、サービスを構成する基礎技術を学習します。	
	到達目標 ・代表的なWANサービスの基礎技術を説明できる。 ・VPN（広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN）について技術とサービスの特性を説明できる。 対象者 WANサービスの基礎的な知識を必要とする方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 序章. WANサービスの変遷 1. WANの利用 2. 伝送技術とデータリンク層プロトコル 3. 専用線 4. PSTN・ISDN 5. xDSL・FTTH 6. 無線アクセス回線 7. 広域イーサネット 8. IP-VPN 9. インターネットVPN 受講料 ¥19,800	

eラーニング	コースコード	NWE039
 <eラーニング> LANの技術－高可用ネットワーク－ 8時間	VLAN、無線LAN、負荷分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。	
	到達目標 ・VLAN、無線LANの基礎を説明できる。 ・負荷分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。 対象者 LAN技術の基礎的な知識を必要とする方、またはLAN技術の基礎的な知識を必要とする方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. LANの構築 2. リンクアグリゲーション 3. STP 4. VRRP 5. 負荷分散 6. VLAN 7. ネットワーク・ストレージ 8. 無線LAN 9. LANデバイス 10. 修了試験 受講料 ¥19,800	

オンライン	コースコード	NWV146
 ネットワーク設計基礎と演習 【バーチャル・クラスルーム】 1日間	ネットワークシステムの計画・設計において必要な基礎知識を学習します。	
	到達目標 ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。 対象者 ・職種共通、若年層ネットワークシステムの計画、設計をする方。 ・ネットワークシステムの設計を依頼する方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネットの接続設計 5. 拠点ネットワークの設計演習 6. 全社ネットワークの設計演習 受講料 ¥38,500	

eラーニング	コースコード	NWE028
 <eラーニング> ネットワーク設計基礎 4時間	ネットワークシステムの計画、設計において必要な基礎知識を学習します。	
	到達目標 ネットワークシステムの計画、設計工程に必要な基礎知識を説明できる。 対象者 ネットワークシステムの計画、設計をする方、ネットワークシステムの設計を依頼する方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. ネットワーク設計・構築の全体像 2. LANの設計 3. 拠点間接続の設計 4. インターネット接続の設計 5. 修了試験 受講料 ¥11,000	

オンライン	コースコード	NWV147
 ネットワークインフラ構築－基礎編－ 【バーチャル・クラスルーム】 1日間	PC、LANスイッチ、ルータの基本的な操作を通して、ネットワークの基礎知識、またネットワーク構築の基礎技術の理解を深めます。	
	到達目標 PC、LANスイッチ、ルータの基礎的な設定ができる。 対象者 ネットワークを構築・管理する方、ネットワーク機器の操作を通してネットワーク技術の知識を深めたい方。 前提知識 「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. LANとは (1)OSI基本参照モデル (2)イーサネット (3)TCP/IP 2. ネットワーク機器の基本操作 (1)モード (2)基本コマンド (3)インタフェースの設定 3. スイッチを用いたLANの構築 (1)スイッチの機能 (2)VLAN 4. ルータを用いたLANの構築 (1)ルータの機能 (2)スタティックルーティング (3)ダイナミックルーティング 受講料 ¥38,500	

集合	コースコード	NWJ084
 ネットワークトラブル解決 2日間	ネットワークにおけるトラブルシューティングについて、マシン実習を通して学習します。	
	到達目標 ・トラブルシューティングの基礎的な考え方について説明できる。 ・トラフィック解析ツールを利用したトラブルシューティングができる。 対象者 ネットワークを構築・管理する方、トラブルの切り分けを行う方。 前提知識 「ネットワークインフラ構築-基礎編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. ネットワーク概要 2. トラブル解析手順 (1)ネットワークトラブルに対する考え方 (2)トラブルシューティングに必要なこと (3)トラブルの絞り込み 3. ルータの基本操作 4. スイッチの基本操作 5. LANアナライザの使用手法 6. トラブルシューティング演習 受講料 ¥81,400	



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

集合	コースコード NWJ138
	ネットワークインフラ構築 －ルータ編－ 2日間
LANでのルーティング技術について、ルータを使ったマシン実習を通して学習します。	
到達目標	小規模ネットワークにおけるルーティング設定ができる。
対象者	ルータを使用したネットワークを構築、管理する方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. ルータの基本操作 2. ルーティングの基礎 3. スタティックルーティング 4. ダイナミックルーティング（シングルエリア OSPF） 5. ダイナミックルーティング（マルチエリア OSPF） 6. ダイナミックルーティング（BGP） 7. 経路再配布
受講料	¥77,000

集合	コースコード NWJ133
	ネットワークインフラ構築 －スイッチ編－ 2日間
L3スイッチを使ったマシン演習を通し、VLAN、リンクアグリゲーション、STP、ルーティング、フィルタリング、運用管理について学習します。	
到達目標	L3スイッチによるネットワークを構築できる。
対象者	LANスイッチを使用したネットワークを構築、管理する方。
前提知識	「ネットワークインフラ構築-基礎編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. スイッチの概要 2. スイッチの基本操作（コンフィギュレーション、ミラーポート） 3. VLAN（ポートVLAN、タグVLAN、VLAN間ルーティング） 4. リンクアグリゲーション 5. STP（RSTP、MSTP） 6. パケットフィルタリング（ACL） 7. 運用管理（SNMP、Syslog）
受講料	¥81,400

集合	コースコード NWJ120
	ネットワークインフラ構築 －冗長化・負荷分散編－ 2日間
高可用ネットワークを実現するための冗長化技術および負荷分散技術について、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・冗長化技術を用いたネットワークを設計・構築できる。 ・負荷分散技術を用いたネットワークを設計・構築できる。
対象者	ネットワークインフラを設計、構築、管理する方。
前提知識	「ネットワークインフラ構築-スイッチ編-」および「ネットワークインフラ構築-ルータ編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. L2冗長化・負荷分散（STP、RSTP、MSTP） 2. L3冗長化・負荷分散（OSPF、RIP） 3. ゲートウェイ冗長化（VRRP） 4. ロードバランサによる負荷分散 5. NIC冗長化（チーミング） 6. 総合演習
受講料	¥81,400

eラーニング	コースコード NWE037
	<eラーニング> ネットワーク管理解説 6時間
ネットワークの運用管理の対象となる項目（構成管理・性能管理・障害管理等）と、ネットワーク運用管理において利用するプロトコル、各種管理ツールの特長について学習します。	
到達目標	・ネットワークの管理項目（構成管理/性能管理/障害管理等）について説明できる。 ・各種管理ツールの利用方法/特長について説明できる。 ・SNMPによるネットワーク管理の構成要素と、要素の概要を説明できる。
対象者	情報システムにおけるネットワークの運用管理を行う方。
前提知識	「ネットワークインフラ構築-基礎編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. ネットワーク管理の概要 2. 資産・構成管理 3. 性能管理 4. 障害管理 5. ネットワーク管理ツール 6. SNMPを用いたネットワーク管理
受講料	¥19,800

eラーニング	コースコード NWE036
	<eラーニング> IPv6の基礎と移行技術 12時間
IPv6プロトコルに関連する基礎技術（アドレス、ヘッダ、ICMP等）と移行技術を学習します。	
到達目標	・IPv6の概要を説明できる。 ・IPv6移行技術の概要を説明できる。
対象者	IPv6の基礎的な知識を必要とする方、ネットワークの設計、構築、運用管理を行う方。
前提知識	「ネットワーク基礎」コース、または「ネットワーク基礎Ⅱ－TCP/IPの仕組み－」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. IPv4の問題点とIPv6の特長 2. IPv6の仕様（プロトコルスタックやアドレスなど） 3. ICMPv6の仕様（アドレス解決やステートレスアドレス自動設定など） 4. IPv6への移行（移行形態やアドレス設計例など） 5. 修了試験
受講料	¥38,500



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

ミドル・アプリケーション製品

ビジネスユーザーによるデータ活用やローコードでのDXを支援するアプリケーション・サービスや、サーバ仮想化製品の基礎知識、操作、技術が修得できます。

Pentaho

Pentahoを使用してデータ操作・参照したい方

レベル1	レベル2	レベル3
PDV001 オンライン (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール マシン実習 1日間 <Pentaho認定コース>		

PentahoのBI機能を使用したデータ分析をしたい方

レベル1	レベル2	レベル3
PTV001 オンライン Pentahoによる データの可視化・分析 マシン実習 0.5日間 <日立アカデミーオリジナルコース>	PDV003 オンライン (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング マシン実習 2日間 <Pentaho認定コース> PDV002 オンライン (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー マシン実習 2日間 <Pentaho認定コース> PDV004 オンライン (Pentaho認定) CToolsの基本 マシン実習 2日間 <Pentaho認定コース>	

Pentahoを使用してデータ統合をしたい方

レベル1	レベル2	レベル3
PTV002 オンライン データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて- マシン実習 1日間 <日立アカデミーオリジナルコース>	PDV005 オンライン (Pentaho認定) データ統合の基本 マシン実習 3日間 <Pentaho認定コース>	

Power Platform

Microsoft Power Platformを使用して業務アプリケーションの構築・運用する方

レベル1	レベル2	レベル3
	RPV021 オンライン Power Platform入門 (Power Automate DesktopによるRPA活用編) マシン実習 1日間 RPV019 オンライン Power Platform入門 (Power BI Desktopによる データ活用編) マシン実習 1日間 休 講 ※ RPV020 オンライン Power Platform入門 (Power Appsによる ローコードアプリ活用編) マシン実習 1日間 休 講 ※ RPV022 オンライン Power Platform入門 (Power Automateによる クラウドフロー活用編) マシン実習 1日間	

※RPV022およびRPV020の個別開催については別途お問い合わせください。

Tableau

レベル1	レベル2	レベル3
	DBV139 オンライン Tableauトレーニング —Desktop I: Fundamentals (初級～中級)— マシン実習 2日間 DBV140 オンライン Tableauトレーニング —Desktop II: Intermediate (中級)— マシン実習 2日間	

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

オンライン	コースコード PDV001
	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
ビジネス上の意思決定にビジネスインテリジェンスを利用するユーザーに対して、Pentaho製品の円滑なスタートを提供します。また、このコースはすべてのビジネス・アナリティクスとデータ統合の学習のための出発点となり、より高度なトピックのための前提条件となります。	
到達目標	インタラクティブレポート、アナライザ、レポートデザイナー、およびダッシュボードデザイナーの主な機能を説明できる。
対象者	ビジネスユーザーの方、ビジネスアナリストをめざす方、データアナリスト・Pentaho管理者・Pentahoサポートを担当する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. Pentahoビジネスアナリティクス入門 2. インタラクティブレポートによるレポート作成 3. アナライザによるレポート作成 4. ダッシュボードデザイナーによるダッシュボード作成
受講料	¥110,000

オンライン	コースコード PTV001
	Pentahoによるデータの可視化・分析 【バーチャル・クラスルーム】
0.5日間	
Pentahoのアナライザーレポート機能などを用いた、データの可視化および分析について学習します。	
到達目標	・データ分析の処理方法であるOLAP (Online Analytical Processing) の概要を説明できる。 ・Pentahoを用いてデータを可視化、分析できる。
対象者	Pentahoによるデータの可視化、分析について学びたい方。
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。
内 容	1. Pentahoのデータ可視化、分析機能概要 (1) 概要 (2) アナライザーレポート機能 (3) その他のレポート機能 2. アナライザーレポート機能による可視化、分析 (1) OLAP分析の概要 (2) グラフ種別 (3) データ分析操作 3. データ分析演習 (1) 仮説の作成 (2) 分析と仮説の検証
受講料	¥38,500

オンライン	コースコード PDV003
	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
Pentahoメタデータエディターやスキーマワークベンチを使って、インタラクティブレポートやアナライザーで使用するデータモデルの作成を行います。	
到達目標	・データソースウィザードを使用してCSVファイルからデータモデルを作成できる。 ・Pentahoメタデータエディターを使って、複雑なDBテーブルやレポートデータに対するセキュリティパラメータの設定をするためのビジネス言語定義が行える。 ・OLAP、ROLAP、ディメンショナル・モデリングを説明できる。 ・Mondrianスキーマの機能と目的を説明できる。 ・Pentahoアナライザーの基本的なキューブを作成するために、スキーマワークベンチを使える。 ・ヒエラルキー、レベル、計算メンバーを含むスタースキーマを作成するために、スキーマワークベンチを使える。 ・スキーマワークベンチ内でMondrianスキーマをテストするために基本的なMDXクエリーを書ける。 ・Mondrianスキーマへのアクセスを管理するため、どのようにスキーマワークベンチのロールを使うか説明できる。
対象者	ビジネスアナリスト、データアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. Pentahoビジネスアナリティクス入門 2. Pentahoによるデータソースの働き 3. OLAP/ROLAPとディメンショナル・モデリング 4. スキーマワークベンチの使用
受講料	¥209,000

オンライン	コースコード PDV002
	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
Pentahoレポートデザイナーにより、レポートのデザイン、作成、パブリッシュ方法を修得します。また、データソースへのアクセスからデザイン要素の追加までビジネスレポート作成に必要なすべてのステップを学習できます。	
到達目標	・レポートデザイナーの主要な特長を説明できる。 ・データソースに接続してクエリーデザインツールによりレポートのためのクエリーを書ける。 ・さまざまなデータを使用して要素をデザインできる。 ・レポート要素をフォーマットして、条件フォーマットをレポート要素に適用できる。 ・ハイパーリンクとパラメーターをレポートに追加できる。 ・レポートデザイナーでチャートとサブレポートを使える。 ・レポート内でリソースファイルを使うことができる。 ・レポートウィザードを使ってレポートを作成できる。
対象者	ビジネスアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. Pentahoビジネスアナリティクス入門 2. レポートデザイナーによるレポート作成 3. 高度なレポートテイングトピック 4. レポートウィザードによるレポート作成
受講料	¥209,000

オンライン	コースコード PDV004
	(Pentaho認定) CToolsの基本 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
リッチなユーザー体験を提供するピクセルパーフェクトなダッシュボードの作成方法について学習します。	
到達目標	・ダッシュボードデザインのためのトップ・ボトムアプローチが説明できる。 ・DCFのようなダッシュボードフレームワークの目的を説明できる。 ・コアのCTools (CDA、CDE、CCC) が使えて、その目的が説明できる。 ・CToolsの中で使用されるテクノロジーが説明できる。 ・CToolsトレーニング環境が説明できる。 ・CDEを使ったダッシュボードのためのレイアウトが作成できる。 ・CDEのライフサイクルの背景となる主要コンセプトが説明できる。 ・CDEデータソースパースペクティブが説明できる。 ・Mondrianデータソースをダッシュボードに追加できる。 ・CCCとCCC2が説明できる。 ・チャートや表がダッシュボードに追加できる。 ・チャートカスタマイズのための拡張ポイントを見つけるためドキュメントを使える。 ・パラメータコンポーネントをダッシュボードに追加できる。 ・セレクトターやウィジェットをダッシュボードに追加できる。
対象者	ビジネスアナリストをめざす方。
前提知識	「(Pentaho認定)ビジネスアナリティクス」コースを修了しているか、同等の知識があること。
内 容	1. ダッシュボードデザイン 2. CToolsのアーキテクチャ 3. CDF/CDE入門 4. CDAによるダッシュボードデータソースの作成 5. ダッシュボードへのコンポーネント追加 6. CCCによるチャートの設定 7. コンポーネント間の相互利用 8. CGGとCDAのエクスポート機能
受講料	¥209,000

オンライン	コースコード PTV002
	データ加工・統合入門 —Pentahoを用いて— 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
データ統合に必要なETL処理について、データ加工の考え方やポイントを学習します。また、PentahoのPDI (Pentaho Data Integration) 機能を使用した、ETL処理の定義・実行操作を学習します。	
到達目標	・データ統合を目的としたETL (Extract / Transform / Load) 処理のポイントを説明できる。 ・Pentahoを用いてETL処理を定義・実行できる。
対象者	・業務でデータ統合を実現する方法を学びたい方。 ・Pentahoを使用したシステムの提案、導入を担当する営業、SEの方。
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。
内 容	1. ETL概要 (1) ETLとは (2) ETLにおけるデータ加工のポイント 2. Pentaho概要 (1) Pentahoの概要と構成 (2) PDIの用語・概念 3. データの名寄せ (1) 名寄せとは (2) 名寄せのポイント (3) PDIでの設定・実行例 (4) 演習 4. データのクレンジング (1) クレンジングとは (2) クレンジングのポイント (3) PDIでの設定・実行例 (4) 演習
受講料	¥66,000



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン	コースコード	PDV005
	(Pentaho認定) データ統合の基本 【バーチャル・クラスルーム】	
3日間		
Pentahoデータ統合を活用し、生産性を向上させるスキルを修得できます。また、Pentahoのデータ統合機能を使用して、さまざまなアプリケーションにデータを配信する方法を学習できます。		
到達目標	- ステップやホップを含む基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行ができる。 - データ変換の結果をメトリクスビューやログビューで確認できる。 - 基本的なセキュリティを含むPentahoエンタープライズレポジトリを設定できる。 - Pentahoエンタープライズレポジトリを使用できる。 - データ変換ステップのためのエラーハンドリングができる。 - データベース接続を作成してデータベース探索が行える。 - データ変換の作成が行える。 - ストリーム上での複雑な計算を行うデータ変換の作成できる。 - パラメータや環境変数を使った繰り返しのデータ変換を作成できる。 - データ補正データクレンジングにPentahoデータ統合を使用できる。 - 異なるデータソースへデータをロードできる。 - ジョブを作成できる。 - データ変換やジョブのためのログを設定し、結果を検証できる。 - Pentahoデータ統合、Pentahoエンタープライズコンソールから、スケジュールしてモニタリングできる。	
対象者	データアナリストをめざす方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	1. 基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行 2. メトリクスビューやログビュー 3. Pentahoエンタープライズレポジトリ 4. エラーハンドリング 5. データベース接続 6. 各種データ変換 7. データ統合 8. ジョブの作成	
受講料	¥308,000	

オンライン	コースコード	RPV020	休 講
	Power Platform入門 (Power Appsによるローコードアプリ活用編) 【バーチャル・クラスルーム】		
1日間			
このコースは、Microsoft社のPower Appsによるローコードアプリケーション開発について、マシン演習を通じて学習します。			
到達目標	- Power Appsの概要が説明できる。 - キャンバスアプリの作成ができる。 - Microsoft Dataverseの利用ができる。 - モデル駆動型アプリの作成ができる。		
対象者	Power Appsによる基本的なアプリケーション開発手法を学習したい方。		
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。		
内 容	1. Power Appsの概要 2. キャンバスアプリの作成 3. Microsoft Dataverseの利用 4. モデル駆動型アプリの作成		
受講料	¥66,000		

オンライン	コースコード	RPV022	休 講
	Power Platform入門 (Power Automateによるクラウドフロー活用編) 【バーチャル・クラスルーム】		
1日間			
このコースは、Microsoft社のPower Automateによるクラウドフロー活用(クラウドサービスを利用した業務を自動化するためのフロー開発)について、マシン演習を通じて学習します。			
到達目標	- Power Automateのクラウドフロー概要が説明できる。 - クラウドフローの主要機能が説明でき、操作できる。 - クラウドフローによるフロー開発によりクラウドサービスの業務を効率化できる。		
対象者	Power Automateによる基本的なクラウドフローの開発手法を学習したい方。		
前提知識	Microsoft 365の基本的な操作経験があること。		
内 容	1. Power Automateクラウドフロー概要 2. クラウドフローの主要機能 3. クラウドフロー作成演習		
受講料	¥66,000		

オンライン	コースコード	RPV021
	Power Platform入門 (Power Automate DesktopによるRPA活用編)【バーチャル・クラスルーム】	
1日間		
Microsoft社のPower Automate DesktopによるRPA活用(業務を自動化するためのデスクトップフロー開発)について、マシン演習を通じて学習します。		
到達目標	- RPAの概要や活用事例が説明できる。 - Power Automateの製品概要が説明できる。 - Power Automate Desktopの主要機能が説明でき、操作できる。 - Power Automate Desktopによるロボット開発(デスクトップフロー作成)により業務を自動化できる。	
対象者	Power Automate Desktopによる基本的なデスクトップフローの開発手法を学習したい方。	
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
内 容	1. RPA概要 (1) RPAとは (2) 業務のRPAの考え方 2. Power Automateの紹介 (1) Power Platform概要 (2) Power Automate Desktop概要 (3) Power Automate Desktopの主要機能 (4) Power Automate Desktopの基本操作 3. 業務自動化フロー作成演習 (1) 演習で扱う業務内容の紹介 (2) ブラウザ操作の自動化 (3) 表形式データ取得・ファイルへのデータ書き込みの自動化 (4) ファイル内のデータ操作の自動化 (5) フローのエラー処理の実装	
受講料	¥66,000	

オンライン	コースコード	RPV019
	Power Platform入門 (Power BI Desktopによるデータ活用編) 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間		
Power Platform製品の中でデータ活用を支援するPower BIについて、Power BI Desktopを用いたデータの可視化や分析の機能・操作をマシン演習を通じて学習します。また、データ活用のための加工や可視化におけるポイントを学習します。		
到達目標	- データの可視化や分析、データの加工におけるポイントを説明できる。 - Power BI Desktopのデータ加工・レポート作成機能を用いて可視化・分析を行える。	
対象者	- データ活用に必要なとなるデータの加工や可視化・分析について学びたい方。 - Power BI Desktopを用いたビジュアルなレポート作成やそのためのモデル構築を行いたい方。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	1. Power Platform/Power BI概要 (1) Power Platform概要 (2) Power BI概要 (3) Power BI Desktop概要 2. データ活用、データ分析の概要 (1) データ活用とは (2) データ分析の考え方 3. Power BI Desktopによるデータの加工とモデル構築 (1) データ加工のポイント (2) Power BI Desktopでのモデル構築層操作 4. Power BI Desktopによるデータの可視化・分析 (1) Power BI Desktopの可視化・分析機能 (2) Power BI Desktopでの可視化・分析操作 5. データ分析演習	
受講料	¥66,000	

オンライン	コースコード	DBV139
	Tableauトレーニング -Desktop I: Fundamentals (初級～中級)ー【バーチャル・クラスルーム】	
2日間		
このコースでは、各トピックの主な概念を取り上げたワークブックを使って実習を行いながらスキルや知識を学習します。		
到達目標	- データに接続してデータソースを編集できる。 - データの並べ替え、フィルタリング、グルーピング化ができる。 - Tableauワークスペースを使用してビジュアルゼーションを作成できる。 - 基本的な各種のチャートタイプを分析用に構築できる。 - 簡単な表計算など、基本的な計算を作成できる。 - インタラクティブなダッシュボードを構築して、データインサイトを表面化ができる。 - ビジュアルゼーションを共有およびパブリッシュする方法を説明できる。	
対象者	これからTableauをご利用する方、Tableauの導入を検討する方。 このコースは、Tableauを初めて使用する作成者、アナリスト、設計者、データサイエンティスト、管理者にとっての出発点となるコースです。	
前提知識	特に必要としません。	
内 容	1. Tableauの基礎 2. Tableauのワークフロー 3. 接続とデータソースを設定する 4. データを簡素化して並べ替える 5. データを整理する 6. 特定の値を表示する 7. 日付でデータをスライスする 8. 1つのビューで複数のメジャーを使用する 9. 数値間の関係性を表示する 10. データをカスタマイズする 11. 簡易表計算でデータを分析する 12. 全体の内訳を表示する 13. ビューを使用できるようにする	
受講料	¥220,000	



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン / コースコード DBV140	
 マシン実習 2日間	Tableauトレーニング —Desktop II : Intermediate (中級)— 【バーチャル・クラスルーム】
	このコースでは、Tableau のパワーユーザーになるために必要な技能を修得します。データへの接続、計算の使用、ビジュアライゼーションの構築、パラメーターなどの分析の適用、ダッシュボードのカスタマイズなどに関して、より高度な手法を学習します。
到達目標	・結合、ユニオン、関係を使用して、複数の表からのデータを統合ができる。 ・抽出を使用してパフォーマンスを向上させることができる。 ・Bar in Bar やプレットグラフなどの高度なチャートタイプを構築できる。 ・高度な計算と表計算を使用し、分析用に必要に応じてデータを修正できる。 ・統計テクニックを用いてデータを分析できる。 ・パラメーターと入力コントロールを使用して、オーディエンス分析を支援ができる。 ・誘導形式の分析機能、インタラクティブなダッシュボード設計、ビジュアライゼーションのベストプラクティスなどのテクニックを用いて、より良いダッシュボードを構築ができる。
対象者	より高度なスキルの修得をめざすTableauに習熟したユーザーの方。
前提知識	「Tableau Desktop I: Fundamentals (初級～中級)」コースを修了しているか、または 3 か月以上の製品使用経験があること。
内 容	1. Tableau Desktop II: Intermediate(中級)の概要 2. データソースを作成して接続する 3. データ抽出 4. Tableau で計算を使用する 5. メジャーを比較する 6. 分布を表示する 7. ピンとヒストグラム 8. 高度な表計算 9. パラメーターを作成して使用する 10. データのサブセットを定義する 11. ダッシュボード
受講料	¥220,000



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習

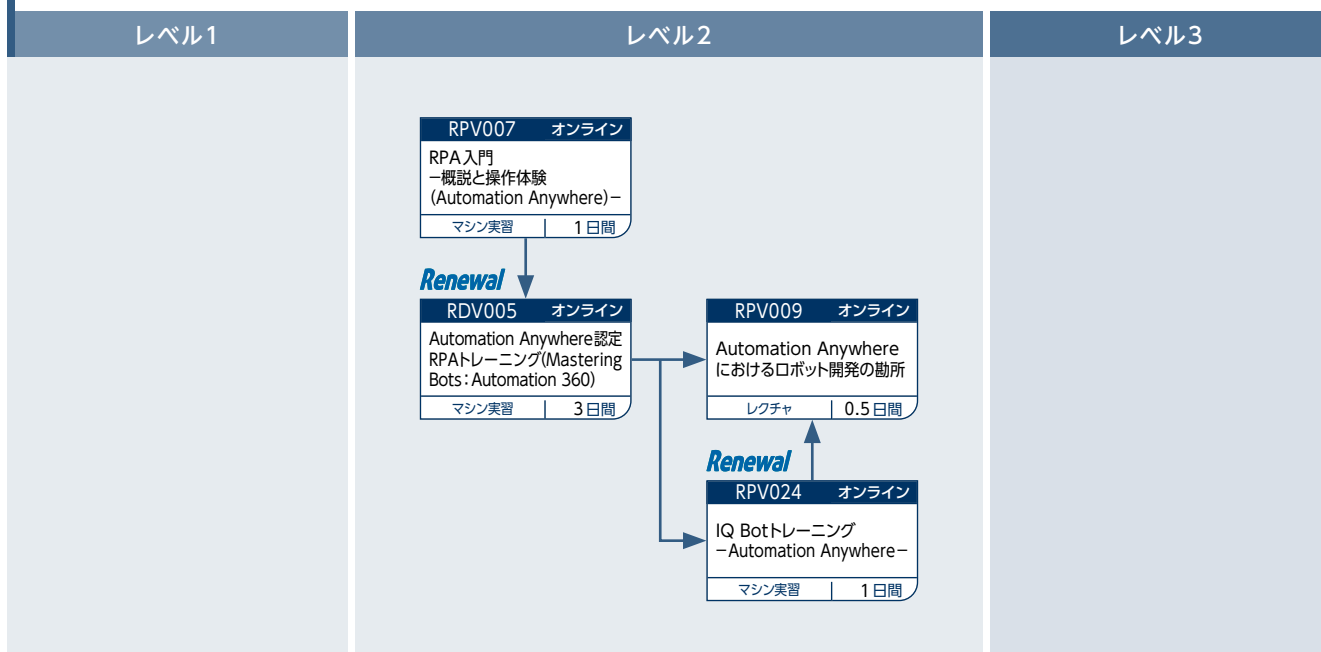


自習テキスト
自習書による独習

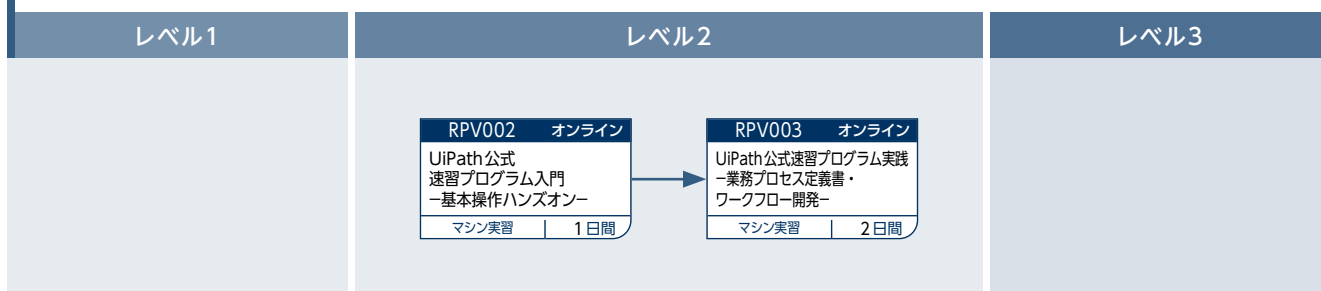
RPA 製品

RPA (Robotic Process Automation) 製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

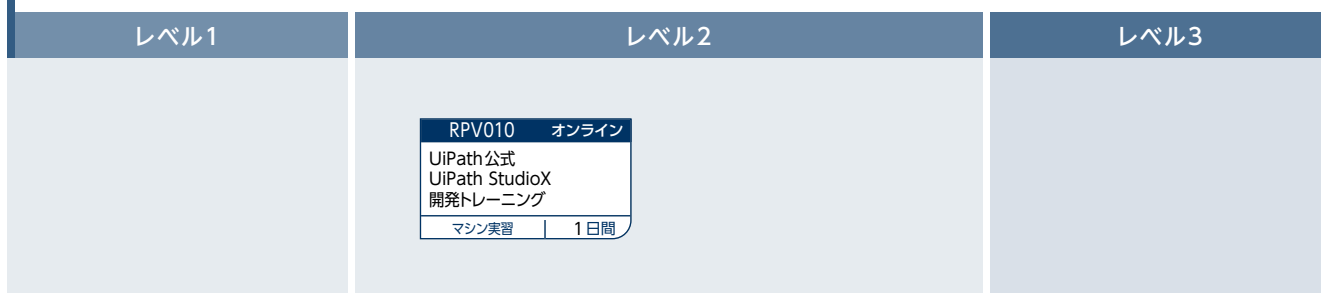
Automation Anywhereを使用して業務自動化のロボットを開発する方



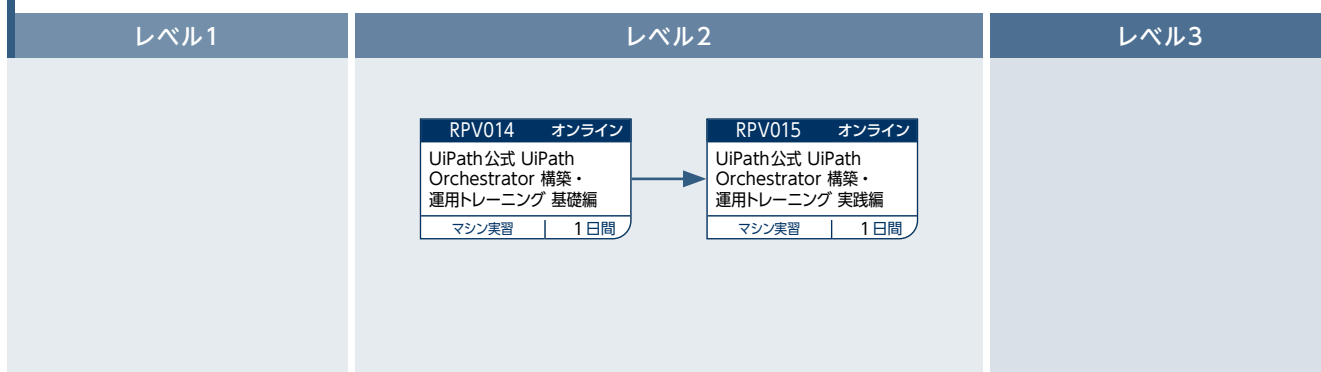
UiPath Studioを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath Studio Xを使用して業務自動化のロボットを開発する方



UiPath Orchestratorをロボットを管理・監視する方



BizRobo!を使用して業務自動化のロボットを開発する方

レベル1	レベル2	レベル3
	RPV004 オンライン RPA入門 ー概説と操作演習 (BizRobo!) マシン実習 1日間 RPV013 オンライン BizRobo!実践トレーニング マシン実習 1日間	

WinActorを使用して業務自動化のロボットを開発する方

レベル1	レベル2	レベル3
	RPV011 オンライン WinActor入門トレーニング ーロボット開発の基本操作ー マシン実習 1日間 RPV012 オンライン WinActor実践トレーニング ー安定性・メンテナンス性を 向上させるためのロボット開発ー マシン実習 1日間	

Blue Prismを使用して業務自動化のロボットを開発する方

レベル1	レベル2	レベル3
	RPV023 オンライン RPA入門 ー概説と操作演習 (Blue Prism) マシン実習 1日間 RPV016 オンライン Blue Prism 認定トレーニング 基礎編 マシン実習 3日間 RPV017 オンライン Blue Prism 認定トレーニング 応用編 マシン実習 2日間	

オンライン	コースコード RPV007
	RPA入門ー概説と操作体験 (Automation Anywhere)ー 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
RPA (Robotic Process Automation)の基礎について学習し、RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)によるロボット開発を体験します。	
到達目標	・RPAの概要や導入事例が説明できる。 ・RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)の概要が説明できる。 ・RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)を使用して基本的な業務自動化ロボットの作成・実行ができる。
対象者	RPAの導入を検討している方、RPAの基礎から学習したい方。
前提知識	Microsoft Windowsの操作経験があること。
内 容	1. RPA概要 2. Automation Anywhere Enterpriseの紹介 3. 業務自動化ロボット開発体験
受講料	¥66,000

オンライン	コースコード RDV005	Renewal
	Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360) 【バーチャル・クラスルーム】	
3日間		
RPA (Automation 360)を実際に使用することで、単純なものからやや複雑な業務を自動化するためのボット開発方法について、マシン実習を通して修得します。		
到達目標	・Automation 360のプラットフォーム、アーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。 ・単純なタスク、ボットを作成するためのレコーダー、エディター、さまざまな基本アクションについて説明できる。 ・中高程度の複雑なボットを自身で開発できる。 ・RPAとそのユースケースについて説明できる。	
対象者	RPA製品 (Automation 360)を使用して業務の省力化・自動化をする方。	
前提知識	RPAについて基礎的な知識があること。	
内 容	1. 概要 2. データ入力 3. CSVにデータ抽出 4. Excelにデータ抽出 5. サブタスク、エラーハンドリング 6. ファイル結合	
受講料	¥242,000	

オンライン	コースコード RPV009
	Automation Anywhereにおけるロボット開発の勘所 【バーチャル・クラスルーム】
0.5日間	
RPAに必要なロボットの安定稼働と品質をテーマに、ロボットの開発・管理・運用という観点でマニュアルでは紹介されないノウハウ (ロボット開発のコツ、安定稼働のための構成)を学習します。	
到達目標	・高品質なロボットの開発ができる。 ・ロボットのエラーから不具合箇所の特定ができる。 ・ロボットを安定稼働させることができる。
対象者	・Automation Anywhereでロボット開発をされる方。 ・Automation Anywhereのシステムを運用管理される方。
前提知識	「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. Automation Anywhereの概要 (おさらい) 2. 初心者によくある勘違い、陥りやすい罠 3. よくあるエラーと解決法 (事例をベースに) 4. 質疑応答 (実際に困っていることに対するQ&A)
受講料	¥38,500

オンライン	コースコード RPV024	Renewal
	IQ BotトレーニングーAutomation Anywhereー 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間		
Automation Anywhere EnterpriseおよびIQ Botを実際使用することで、非構造データを構造化データに変換しボットにて登録する一連のプロセスについて、マシン実習を通して修得します。		
到達目標	・Automation Anywhere IQ Botのアーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。 ・IQ BotとRPAを使用した連携プロセスを、IQ Botの基本機能を使用し開発できる。 ・IQ Botとそのユースケースについて説明できる。	
対象者	Automation Anywhereでロボット開発される方。Automation Anywhereでロボットの運用管理される方。	
前提知識	RPAについて基礎的な知識があること。また、「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
内 容	1. IQ Bot概要 2. IQ Bot設定、開発 3. RPA設定、処理	
受講料	¥88,000	

オンライン	コースコード RPV002
	UiPath公式速習プログラム入門ー基本操作ハンズオンー 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特長であるセレクター、処理の制御方法を理解し、UiPathと業務のRPA化につなげます。	
到達目標	・UiPath Studioの基本操作について理解できる。 ・ワークフロー、UiPath Studio上の処理に対する制御を理解できる。 ・レコーディング機能を使用したワークフローの作成方法について理解できる。 ・ワークフローにおいてアクティビティの操作方法について理解できる。 ・セレクターについて理解できる。 ・データスクレイピング機能について理解できる。
対象者	UiPath Studioによるロボット開発手法を学習したい方。
前提知識	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
内 容	1. RPA概要 2. UiPath Studioの紹介 3. 制御構造の基礎 4. ワークフローの変更 5. セレクターとは 6. レコーディング機能 7. データスクレイピング機能
受講料	¥49,500

オンライン	コースコード RPV003
	UiPath公式速習プログラム実践ー業務プロセス定義書・ワークフロー開発ー 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
RPA開発までのフェーズごとに必要なことと、業務改善手法の基礎、業務可視化のための業務フロー図の作成を学習します。また、RPA開発においてコミュニケーションの要となる「業務プロセス定義書」の作成、活用方法を学習します。次に、メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発、Configファイルの概念を学習します。	
到達目標	・業務改善手法の基礎・業務可視化の重要性を理解できる。 ・業務プロセス定義書の作成・活用ができる。 ・ビジネス例外、アプリケーション例外の違いが説明できる。 ・既知のビジネス例外をリストアップできる。 ・RPA化する業務プロセス、RPA化しない業務プロセスを選定できる。 ・メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発方法の基礎が理解できる。
対象者	・RPA化対象の業務プロセス定義書の作成方法を修得したい方。 ・メンテナンス性に優れたワークフローの開発方法を修得したい方。
前提知識	「UiPath公式速習プログラム入門ー基本操作ハンズオンー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. UiPath公式速習プログラム入門の復習 2. 業務プロセス定義書の活用・作成方法 3. メンテナンス性に優れた安定的なワークフロー開発方法 4. ワークフロー作成演習
受講料	¥99,000



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン / コースコード RPV010  UiPath公式 UiPath StudioX 開発トレーニング 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 UiPath StudioXによる業務プロセス自動化について、マシン実習を通して修得します。 到達目標 ・RPAについて理解できる。 ・UiPath StudioXを使用した自動化に適した作業を選別できる。 ・Excel・Outlook・Windows OS上のフォルダーなどを使用した簡単な自動化プロジェクトを開発できる。 ・自動化プロジェクトを実行できる。 対象者 UiPath StudioXによるロボット開発手法を学習したい方。 前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。 内 容 1. RPAと私たちの働き方と未来 2. UiPathのRPAツールの紹介 3. Studio Xの自動化に適した業務 4. UiPath StudioXのインストール方法 5. UiPath StudioXのUI 6. 基本操作 7. プロジェクト ノートブック 8. 条件によって処理を変更する方法 9. 繰り返し処理を実行する方法 10. Excel作業の自動化 11. Outlook作業の自動化 12. ファイル・フォルダー操作の自動化 13. ユーザーインターフェイスの自動化 14. データ抽出の自動化 15. 開発のルール 16. 自動化プロジェクトのパブリッシュ方法 17. ロボットによるプロセスの実行方法 受講料 ¥49,500	オンライン / コースコード RPV014  UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 基礎編 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 UiPath Orchestratorの必要性を理解し、お客さまに導入のメリットを説明するための知識について学習します。また、UiPath Orchestratorを操作することで、UiPath Orchestratorの機能を学習します。 到達目標 ・3つの観点からRPA製品のUiPath Orchestratorの役割を理解し、実際のユースケースで必要な機能・メリットを理解できる。 ・UiPath Orchestratorを実際に操作することで基本機能を理解できる。 ・UiPath Orchestratorの構成を理解し、可用性と拡張性の要件を整理した上で、必要な構成の見積もりができる。 対象者 ・UiPath Orchestratorの基礎を学習したい方。 ・UiPath Orchestratorの提案をする方。 前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。 内 容 1. UiPath Orchestrator概要 2. UiPath Orchestratorの基本操作(ハンズオン) 3. UiPath Orchestratorの構成 4. UiPath Orchestrator提案ワークショップ 受講料 ¥71,500	オンライン / コースコード RPV015  UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 RPA製品のUiPath Orchestratorの導入および運用における実践的なスキルについて学習します。 到達目標 ・UiPath Orchestratorの設計・構築・運用に必要な情報を収集し、インフラ設計ができる。 ・UiPath Orchestratorのインフラ構築ができる。 ・UiPath Orchestratorのインフラ構築後の運用に必要な手順を理解し、メンテナンスができる。 対象者 UiPath Orchestratorのインフラを設計・構築・運用する方。 前提知識 「UiPath公式 UiPath Orchestrator構築・運用トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. UiPath Orchestratorのインフラ設計 2. UiPath Orchestratorのインフラ構築 3. UiPath Orchestratorのインフラ運用 受講料 ¥71,500
オンライン / コースコード RPV004  RPA入門 ー概説と操作演習 (BizRobo!) 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 RPA (BizRobo!) の基礎について学習し、RPAツール (BizRobo!) によるロボット作成の演習を行います。 到達目標 ・RPAの概要や導入事例が説明できる。 ・RPAツール (BizRobo!) の概要・特長を理解し、説明できる。 ・RPAツール (BizRobo!) を使用して基本的なロボットの作成・実行ができる。 対象者 ・RPA (BizRobo!) の導入・提案を検討している方。 ・RPA (BizRobo!) の基礎から学習したい方。 前提知識 Microsoft Windowsの操作経験があること。 内 容 1. RPA概要 2. BizRobo! の紹介 (構成/インストール/機能概要) 3. ロボット作成演習 (1) Webページからの業務情報自動収集 (2) PCデスクトップ上で動作するプログラムの自動操作 受講料 ¥77,000	オンライン / コースコード RPV013  BizRobo! 実践トレーニング 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 RPAツール「BizRobo!」の実践トレーニングをマシン実習を通して学習します。 到達目標 ・DesignStudioを使用した応用 (EXCEL、Web、CSV) したロボット作成ができる。 ・Device Automationを使用して判断処理、繰り返し処理、エラー処理、ファイル保存ができる。 対象者 ・BizRobo! とExcelを連携して開発する手法を修得したい方。 ・Device Automationで実践的に開発する手法を修得したい方。 前提知識 「RPA入門ー概説と操作演習 (BizRobo!) ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. コースの概要、インストール 2. Design Studio - Excel連携 - 3. Design Studio 実践トレーニング 4. Device Automation 実践トレーニング 受講料 ¥77,000	オンライン / コースコード RPV011  WinActor入門トレーニング ーロボット開発の基本操作ー 【バーチャル・クラスルーム】 1日間 RPAツール「WinActor」の業務を自動化するためのロボット開発 (シナリオ作成) について、マシン実習を通して学習します。 到達目標 ・RPAの概要や導入事例が説明できる。 ・WinActorの製品概要が説明できる。 ・WinActorによるロボット開発 (シナリオ作成) の基本操作ができる。 ・自動記録機能によりシナリオを作成できる。 ・条件分岐や繰り返し処理を行うシナリオを作成できる。 ・Excel操作を自動化するシナリオを作成できる。 ・Webシステムへのデータ入力を自動化するシナリオを作成できる。 対象者 WinActorによる基本的なロボット開発手法を学習したい方。 前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。 内 容 1. RPA概要 2. WinActorの紹介 3. WinActorの主要機能による基本操作 受講料 ¥66,000



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

オンライン	コースコード RPV012
	WinActor実践トレーニング —安定性・メンテナンス性を向上させるための ロボット開発—【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
RPAツール「WinActor」の安定性・メンテナンス性を向上させるためのロボット開発（シナリオ作成）について、マシン実習を通して学習します。	
到達目標	・シナリオのエラー対処ができる。 ・安定性を向上させるためのシナリオ作成ができる。 ・メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成ができる。
対象者	WinActorによる安定性やメンテナンス性に優れたロボット開発（シナリオ作成）手法を修得したい方。
前提知識	「WinActor入門トレーニング - ロボット開発の基本操作 -」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. RPA・WinActor概要 2. WinActorシナリオ作成の主要機能 3. シナリオのエラー対処 4. 安定性を向上させるためのシナリオ作成 5. メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成
受講料	¥66,000

オンライン	コースコード RPV023
	RPA入門 —概説と操作演習（Blue Prism） 【バーチャル・クラスルーム】
1日間	
RPA（Robotic Process Automation）およびRPA製品であるBlue Prismの基礎について学習します。また、Blue Prismを用いて業務自動化ロボット開発の基本的な操作を学習します。	
到達目標	・RPAの概要が説明できる。 ・Blue Prismの概要、特長、用語が説明できる。 ・Blue Prismを使用して基本的なロボットが作成できる。
対象者	・Blue Prismの導入を検討されている方。 ・RPAの基礎からBlue Prismを学習したい方。
前提知識	Microsoft Windowsの操作経験があること。
内 容	1. RPAおよびBlue Prismの概要 (1) RPAの概要・特長 (2) RPAの種類 (3) Blue Prismの概要・特長 (4) プロセスとオブジェクト 2. 業務自動化ロボットの作成 (1) 自動化対象業務の説明とBlue Prism基本操作 (2) プロセスの作成とオブジェクトの利用 (3) オブジェクトの作成 (4) プロセスとオブジェクトの連携 (5) 繰り返し処理 3. 高度な機能 (1) 例外処理の概要 (2) ワークキューの概要
受講料	¥77,000

オンライン	コースコード RPV016
	Blue Prism認定トレーニング 基礎編 【バーチャル・クラスルーム】
3日間	
RPAシステムであるBlue Prismの概要と、業務を自動化するロボット開発に必要な基本的な機能操作を学習します。実習を通して、業務ロジックであるプロセスとアプリケーション連携部品であるオブジェクト（ビジネスオブジェクト）の作成について修得できます。 ※このコースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。	
到達目標	・RPAおよびBlue Prismの概要を説明できる。 ・プロセスの概要を説明できる。 ・プロセスで使用するステージ、循環/パス、データ入出力について説明できる。 ・プロセススタジオを用いてプロセスの作成や実行を行える。 ・ビジネスオブジェクトの概要を説明できる。 ・アプリケーションモデラーを用いたアプリケーションの連携設定（スパイ）を行える。 ・ビジネスオブジェクトからアプリケーションの操作・入出力を行える。 ・ビジネススタジオを用いてビジネスオブジェクトの作成・実行を行える。
対象者	・Blue Prismの導入を検討されている方。 ・Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. Blue Prismの概要 2. プロセスの概要 (1) プロセススタジオ (2) 判断ステージ、計算ステージ (3) プロセスの検証 3. プロセスのフロー作成 (1) 循環/パス (2) コレクションとループ 4. プロセスの入力と出力 (1) ページ階層 (2) データアイテムの可視性と種類 (3) 入出力パラメーター (4) コントロールルームでのプロセス実行 5. ビジネスオブジェクト概要 (1) ビジネスオブジェクトの概要 (2) アプリケーションモデラー概要 6. オブジェクトスタジオ (1) アプリケーションモデラー操作 (2) 操作ステージ、待機ステージ (3) アタッチ・デタッチ (4) 書き込み、読み取りステージ 7. 例外処理、ワークキュー概要
受講料	¥231,000

オンライン	コースコード RPV017
	Blue Prism認定トレーニング 応用編 【バーチャル・クラスルーム】
2日間	
RPAシステムであるBlue Prismを用いた業務自動化ロボット開発における、ロボットに必要な耐障害性（エラーが発生しても止まらないこと）を実現するための例外処理やワークキュー機能について学びます。また、それらの機能を含む総合的な自動化ロボットを実習で作成することで実践的に修得します。 ※このコースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。	
到達目標	・例外処理の概要および例外の種類を説明できる。 ・エラー発生時に例外処理を行うプロセスを作成できる。 ・ワークキューの概要を説明できる。 ・ワークキューに登録されたデータを利用するプロセスを作成できる。 ・ワークキューを作成し、データ登録・管理を行うプロセスを作成できる。 ・アプリケーションと連携してデータ入力を自動化するロボットを作成できる。
対象者	・Blue Prismの導入を検討されている方。 ・Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。
前提知識	「Blue Prism認定トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内 容	1. 例外処理の概要 2. 例外処理の実装 (1) 復元ステージおよび再開ステージを用いた復旧モード (2) 例外のスロー (3) 例外のパブリッシング (4) ブロックによる複数の例外対応 3. ワークキュー (1) 概要（ワークキューの役割とキューアイテム） (2) ワークキューの作成、アイテムの追加、処理 (3) アイテム処理タイミングの延期 (4) 例外アイテムのリトライ 4. その他の機能 (1) コントロールルームでのプロセス管理 (2) コレクションの操作 (3) ログイン (4) システムマネージャー (5) リソースマネージャー 5. 総合演習
受講料	¥154,000



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による独習

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>